

ごとう通信

第175号

平成27年7月1日

全国のニュースを見ていると大雨の被害が出ている所もありますが、関東は割とおとなしい梅雨が続いていますね。もちろんこれからが本番ですが。最近は自然災害の被害が大きいので対策をしっかりと取っておきましょう。

実は、ある出版社で介護職向けのDVDを作ることになり、口腔ケアの項目で出演することになりました。打ち合わせをして後日、夕方、診療室で撮影しました。いろいろ解説をしながら手技を紹介するのですが、打ち合わせで「顔は大丈夫ですか？」とスタッフの方に尋ねたら「顔は大丈夫ですよ」と答えられたので手だけ

映してナレーションを入れるのだと思っていました。

ところが撮影が始まると「カメラの方を向いてください」と言われたので「顔は大丈夫ってえ、どんな顔でも大丈夫です」と何事もなかったように言われました。結局思いつきりカメラ目線の映像ばかり。

そのビデオができて先日見せてもらいました。ま、当たり前ですが、髪はボサボサ、自転車で帰ってきたので乱れ放題、髭も少々。顔が映ると知っていたら顔は変わらなくても床屋に行くとか抵抗したのにな……



と言うことで出版社の意図とは逆に、このDV

Dが世にあまり広まらないことだけを祈っています。

インプラントと再生医療

ご存知の方もいると思いますが、ふれあい歯科ごとうではインプラントをあまりお勧めしていません。まあ、歯科医師としての個人的な価値観ではあるのですが、骨の中に金属を埋め込み、それを歯の根にするというのは構造的に無理があると思うのです。歯と骨の関係ってすごくしっかりしているように思われがちですが、実はバランスで成り立っています。だから無理な力が加わったりすると歯がぐらついたりしますが、噛み合わせの調整をしたり、薬を歯ぐきに入れていくとまた落ち着いて